

事業番号	16 01 12	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	災害警備対策事業			担当課	部局	警察本部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	警備第二課	
	施策の総合的展開	4-1 地域防災力の向上 1 危機管理体制の整備			E-mail	police-keibidaini@pref.nagano.lg.jp	
					実施期間	S29 ~	

1 事業の概要

目指す姿	大規模災害時に、迅速かつ的確な対応を行うために、精強な機動救助部隊の構築を図るとともに、救出救助能力の向上、災害警備活動に必要な装備資機材の継続的な整備及び災害警備本部機能強化等により、県民の生命・身体及び財産を守る。		
現状(予算編成時)	東日本大震災、長野県北部・中部の地震、南木曾町土石流災害、台風等による風水害、火山災害、その他事故災害等への災害警備対策を行っているものの、今後起こりうる各種災害に対し、更なる警備体制の強化、精強な部隊の養成、装備資機材の整備が必要不可欠である。 特に、火山噴火災害に対しては、その発生に備え、捜索活動用資機材等を整備しておく必要がある。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】	
	県民との協働による実施: 検討中	警察法、警察官施行令、警察官職務執行法、災害対策基本法	

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)					
	<input type="checkbox"/> 万全な警備体制の確保と救助技能向上のため、各種災害警備対応訓練を実施 <input type="checkbox"/> 火山噴火災害の発生に備えた救出救助・捜索活動用装備資機材の整備 <input type="checkbox"/> 総合指揮室(災害警備本部)の機能強化					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H27実施内容	H26(当初)	H27(要求)	H27(予算案)
	1.災害警備用装備資機材の整備	直接	・災害出動用警備服、備蓄装備品の整備 ・装備資機材、噴火災害捜索活動用資機材の強化	4,365	45,792	14,555
2.総合指揮室の機能強化	委託	・災害警備本部となる総合指揮室表示装置等の使用料	31,297	31,294	31,294	
合計			35,662	77,086	45,849	

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27要求	27予算案	成果目標の達成状況					
	前年度繰越						項目	H26末(見込)	H27		H28目標	
	当初予算	37,625	40,585	35,662	77,086	45,849			目標	成果		達成状況
	補正予算						資機材操作習熟訓練	105回	105回以上			
	合計(A)	37,625	40,585	35,662	77,086	45,849						
	一般財源	37,507	40,467	35,544	76,968	45,731						
	県債											
	国庫支出金	118	118	118	118	118						
	その他	0	0	0	0	0						
	決算額(B)	37,404	40,576									
概算職員数(人)	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01							
概算人件費	83	83	83	83	83							
概算事業費(B(A)+C)	37,487	40,659	35,745	77,169	45,932							

指摘事項等への対応	(指摘事項等)	(対応)
<input type="checkbox"/> 監査	・現事業規模を維持する予算の必要性を容認する意見が多数を占めるところ、総合指揮室関連機器の契約方法の検討及び、関係機関との情報共有等について配慮を望む。	・総合指揮室関連機器の契約方法については、今後検討を進める。 ・現事業を維持しつつ、各種災害に伴う捜索活動等に的確に対応していく。
<input type="checkbox"/> 決算特別委員会		
<input checked="" type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

要求からの主な変更点	装備資機材の中で優先度を考慮し、購入経費の一部の計上を見送り
------------	--------------------------------